

平成 28 年 5 月 1 日

高齢者生活支援研究会 会員の皆様
関係者 各位

高齢者生活支援研究会

第 8 回研究大会開催のお知らせ

高齢者生活支援研究会
代表 佐藤善久

清々しい五月晴れが快い季節となりましたが、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、高齢者生活支援研究会も平成 16 年に立ち上げ 13 年目を迎えました。本年度も下記のように研究大会を開催したいと考えております。近年、高齢者の生活支援の現場では機能の改善や ADL 能力の改善にとどまらず、本人が望む生活の実現のためにどのような作業が自分らしさにつながるかに焦点を当てた関わりを求められるようになってきています。作業療法の実践において生活行為向上マネジメント MDTP に注目が集まり、機能の改善から作業遂行に焦点が移行しつつありながらも意味ある作業の実現ができていくか支援者自身もセルフチェックをしていくことが必要です。今回の研究大会では COPM をはじめ作業科学や作業の重要性を長年伝えてこられた広島県立大学の吉川ひろみ先生を特別講演の講師にお招きし、なぜ今「作業に注目が集まるのか」作業が個人にどのような影響を与えうるのかに関して作業療法士の視点からお話しいただくことにしました。つきましては、吉川先生に直接お話を伺える貴重な機会でもあり、多数の方々にご参加いただきたいと思い、ご案内をさせていただきます。

また、同日一般演題も募集しております。演題の応募を考えられる方は、6 月 3 日（金）までの演題のタイトルをご連絡いただきたいと思っています。多くの方のご参加をお待ちしております。

記

主催・企画：高齢者生活支援研究会 研究大会

1. 一般演題発表（数題）
2. 特別講演テーマ

「なぜ今、作業に注目するのか」

講師 広島県立大学大学院 教授 吉川ひろみ先生

開催日：7月2日（土）	13:00~17:00	
	13:00~	受付
	13:30~	一般演題
	14:30~14:45	総会（会計報告等）
	15:00~17:00	特別講演（講演 90 分+質疑応答 30 分）

会場：東北福祉大学ステーションキャンパス 3F301 教室
(会場には駐車場がありませんので JR 等の公共手段でお越しください。)

参加費：会員・一般：1000 円 学生：500 円

対象：作業療法士および関連職種。高齢者に関心のある方ならどなたでも参加可能です。

定員：100 名

問い合わせ先：高齢者生活支援研究会 事務局 藤田 貴昭（東北福祉大学）
〒989-3201 仙台市青葉区国見ヶ丘 6-149-1 感性福祉研究所内
Tel:022-728-6003 FAX 022-727-2252
e-mail t-fujita@tfu-mail.tfu.ac.jp

演題申し込み方法：メールでお申し込み下さい。(締め切り 6 月 3 日)

参加申し込み方法：FAX 用紙またはメールでお申し込み下さい。(締め切り 6 月 22 日)

メールの場合には、氏名、所属、職種（OT 協会会員番号）、会員種別、経験年数を明記し申し込み下さい。

ファックス送信（申込用紙）

6月22日締め切り

送付先

高齢者生活支援研究会 事務局（東北福祉大学 藤田貴昭）

FAX番号 022-727-2252

（第8回高齢者生活支援研究会研究大会 参加申し込み）

施設名 _____

氏名 _____

OT協会 会員番号 _____ ・ 会員番号なし（非会員） _____

住所 〒 _____

TEL _____ FAX _____

Email _____（任意記入）

OT 経験年数 _____ 年 学生 _____ 年生

同一施設での申し込み

氏名	施設名	勤務形態 （グループ分け のため）	職種	OT 会員番号
		入院（ ） 通所（ ） 訪問（ ） その他（ ）		
		入院（ ） 通所（ ） 訪問（ ） その他（ ）		
		入院（ ） 通所（ ） 訪問（ ） その他（ ）		
		入院（ ） 通所（ ） 訪問（ ） その他（ ）		